

株式会社j.com

〒761-8058 香川県高松市勅使町814-2
TEL:087-815-1575
HP:http://www.jcom316.net

インターネット販売による小売業

生活雑貨をはじめ生活家電やインテリア雑貨などをECサイトで販売しています。



ECサイト一元管理システムの画面

自動化・効率化で時間を生み出し より磨きがかかったECサイトへ

アナログなECサイト運用に
限界を感じる

同社では、複数のモール型ECサイトへ
出店し、インテリアや生活雑貨など毎日
の暮らしを豊かにするアイテムをお客さ
まに届けています。同社では当初、ECサ
イト管理システムを導入しておらず、各
ショップの在庫更新、送り状作成といった
サイト運用業務全般を手作業で行なって
いました。「手で最新在庫数を即時に
反映するのは難しく、当社では倉庫内の
在庫がなくなつたタイミングで更新する
ようにしていました。言わずもがな、売り
越しが発生し、販売機会を逃すことが多
かつたですね。さらに、倉庫内の商品保管
場所や残個数は担当者の直感や記憶を
頼りに把握していたため、ズレが生じ、正
確な在庫管理ができずにいました。しば
らくして、ECサイト管理システムを導
入したものの効果的に活用できていな
かったためにアナログなサイト運用が続
いている状況。このままでは、今後、販路

拡大を行う際、ボトルネックになつてし
まうと考え、新しいシステムへの移行を検
討するようになりました」と田中氏。

複数ECサイトの一元管理で
確かな在庫把握が可能に

導入したのは「運用している全ての
ECサイトが連携し、在庫、受注、商品が
一元管理できるシステム」と、独自性を持
たせたECサイト構築が可能なプラットフォームの2つのツール。ショップ間
の在庫が最短5分間隔で自動更新され、
手動での反映が不要に。加えて、倉庫内
の商品保管場所や残個数がデータ化し
たことで情報が明確になり、ピッキング
作業の効率化にもつながっています。「自
動化・効率化によって生み出された時間
はECサイト強化に活用しています。商
品のイメージ写真や解説文などターゲッ
ト層に響き、かゆいところに手が届くよ
うな商品ページを目指して日々、奮闘し
ています」と田中氏は語ってくれました。

あの企業は
こう使っている！

事例に学ぶ IoT導入

図解！ IT導入ビフォー&アフター

After

ECサイト一元管理システム

NEXT ENGINE

- ・昼夜問わず、複数のECサイト間の在庫を自動で連携・更新
- ・複数店舗への商品一括登録 etc

ECサイト構築プラットフォーム

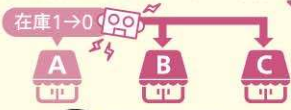
カラーミーショップ

- ・テンプレートを使って、ネットショップを作成
- ・売上の集計やアクセス解析 etc

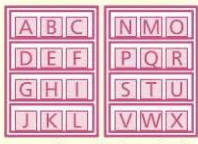
株式会社i-comの
自社ECサイトは
こちらから



在庫数が自動で楽々反映!



ECサイトと連動した
コード割り振りで
在庫管理が正確に!



再入荷の仕分けも楽!

豊富な
テンプレートで
カスタマイズも
自由自在

オリジナリティある
サイトが作れる!



効果1 ECサイト間の在庫が自動で即時に 連携・更新されるように

運用しているすべてのECサイト間の最新在庫数が最短5分間隔で自動更新されるように。売り越しがほとんどなくなり販売機会の損失も大幅に減少。

効果2 倉庫内のロケーション管理で 正確な在庫数が把握できるように

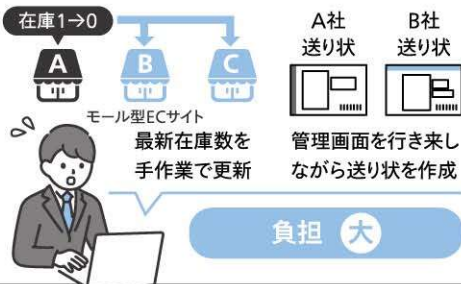
商品ごとに棚番号(ロケーションコード)を割り振ることができるように。商品がどこにあるのかが一目瞭然になりピッキング作業が効率化。商品の再入荷の際にも保管場所を見失うことがなくなった。

効果3 自社ECサイトの構築で販路拡大& ブランディングを図れている

モールド型ECサイトでは固定レイアウトで独自性を出すことが難しかった。デザインやレイアウトの制約が少ない自社ECサイトを構築したことでメインターゲット層に響くブランド展開が可能に。

Before

各ECサイトの在庫数反映や送り状作成は
手作業。販路拡大のボトルネックに



商品の保管場所が分散してしまい、
ミスやロスの温床に



課題1 複数のECサイト間の在庫数が リアルタイムで連携・更新できない

モールド数が増加するにあたって、在庫の自動更新システムを導入。しかし、運用している全ECサイトの在庫更新が自動化できず手動で更新するサイトがある状態だった。

課題2 送り状の作成に 手間と時間がかかる

送り状は配送業者によって異なる。そのため、送り状に記載するお客さまの氏名や住所などの個人情報は各ECサイトの管理画面を行き来して入力する必要があった。

課題3 倉庫内の在庫数に ズレが生じることも

倉庫内の在庫数や保管場所は担当者の記憶だけ。そのため商品の保管場所が把握できず、同商品の保管場所が複数に分かれるなど、正確な在庫数管理が困難だった。

担当Tの
編集後記

取材企業の あれやこれや話

田中氏

バナナは日本人に馴染みのある果物ですが、実はほとんどが輸入品で国産のバナナは貴重なんです。なので、「さぬきドリームバナナ」がもつとたくさんの人に知って、手にとってもらえるようになって嬉しいですね。さぬきうどんに次ぐ、香川県の特産品になるといいですね!

会社では、2022年から飲食事業の展開をはじめ、丸亀市に「Dream Banana Cafe」をオープン。このカフェでは、県内で農業・化学肥料不使用で栽培された「さぬきドリームバナナ」といわれるバナナをパンケーキやフレッシュジュースなどさまざまな形で楽しむことができます。皮ごと食べられ、栄養価が高いことが特徴のこのバナナは甘くねっとりとした食感が魅力のひとつ。はじめて味わう人の中には普段食べているものとの違いに驚き、虜になってしまう人もいます。私も一度食べてみたいですね。同社のECサイトでは樹上で極限まで熟成されたこだわりのバナナの予約注文ができますよ!